

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス五感脳トレーニング		
○保護者評価実施期間	2025年 8月 4日	～	2025年 9月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	児童発達支援 7人 放課後等デイサービス 15人	(回答者数) 児童発達支援 6人 放課後等デイサービス 12人
○従業者評価実施期間	2025年 9月 7日	～	2025年 9月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	否定や命令をせずに、子どもたちが選択してノビノビと活動をしています。	スタッフ同士で言い方のチェックをしています。無意識に命令等をしてしまった場合は、すぐに言い直してもらっています。	子どもたちが疲れている時や落ち込んでいる時は、好きな事をしてテンションを上げてもらっています。その子の状況に合わせて、無理なく活動をしています。
2	ハイタッチをして自己肯定感を毎回上げています。	一つ一つのトレーニングが出来たら、タッチをしてして、褒めて認めて自信に繋がっています。	お迎えの時に必ず保護者の前でハイタッチをして、頑張った姿を見てもらっています。
3	五感脳トレーニング・指先のトレーニング・ビジョントレーニング・体幹トレーニング・工作等を、総合的に楽しく活動しています。	苦手な事は少しだけにして、得意な事を沢山行う事で、苦手な事にも無理なく取り組める様になっています。	学年別ではなく、その子に合ったカリキュラムで無理なく、少しずつ視野を広げています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他の事業所や学校・園との連携が取りづらい。	学校の先生にその子の特性にあった言葉掛けをして頂く様をお願いしたら、保護者に悪口を言われました。	学校の先生方に、連携をとる必要性の認知が必要です。
2	ペアレントトレーニング・保護者会を行っていて参加しているのに、行っていないと思っている。	内容と言葉が結びついていない。	ペアレントトレーニング・保護者会の時に、これがペアレントトレーニング・保護者会ですと説明をして、認識してもらっています。
3	送迎をしていないので、欠席が多い。	学校から帰って疲れていると、寝てしまって来れなくなる。	保護者と連携を取って、学校まで迎えに行ってもらって直接来てもらう等を行う。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

事業所名	発達支援・放課後等デイサービス 五感脳トレーニング	公表日	2025年 9月 29日				回収数	6人
		利用児童数	7人				回収数	6人
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6						
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	3	1		2		募集をしています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6					室内は段差がなく、広いです。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6						
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5	1				スタッフ研修を行っています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5	1				公表している療育を行っています。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6						
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4			2		具体的な支援を設定しています。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4			2		定期的に支援計画の確認をしています。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	1				子どもたちの成長に合わせて、活動を変えています。季節に合わせた活動も行っています。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。	2	1	1	2		イベントを通して、地域の子たちとの交流を図っています。	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5			1		体験の時に、説明を行っています。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	1				説明をしています。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6						
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	2				送迎の時間にお話や、臨時懇談を行っています。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	1				子ども目線・保護者目線を、心がけています。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	4	2				毎年、保護者会を行っています。	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	1		1		臨時、個別懇談感を行っています。	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	1		1		送迎の時に保護者とお話をしています。子どもたちからの意見を取り入れて活動しています。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5			1		ネットで情報を発信しています。	
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5			1		鍵付きの冊で保管してあります。		
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5			1		毎月訓練をしています。保護者が見れる場所に置いてあります。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5			1		毎月訓練を行っています。	
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4			2		安全計画を作成し、安全に支援を行っています。	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5			1		何かあったらすぐに、保護者に連絡をしています。	
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	6						
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	6						
	29 事業所の支援に満足していますか。	6						